

地下茎 ひとりで考える

46

'89.8.26
地下茎舎発行

『授業』にこだわり続けて

本当に久しぶりの『地下茎』の発行となってしまった。ぜったいにいつかは出すぞと考えているうちに出せない状況が続いてしまった。『継続は力なり』のことばがずっしりと重い。『授業』にこだわり続けるとは言う姿勢はくずさなかったつもりである。しかし、意志はあってもなかなか『事実』をつくりだすことができなかつたのである。ぐちを並べたててもなにもはじまらない。

『開店休業』から、そろそろ脱却しよう。『姫路理科サークル=地下茎舎』が、発足したのは'81.6であった。『「ひとりで考えてわからなければ、友達に聞いてみる。きっといい考えもっているぞ」という子どもの学習形態をまねて…』『先行する実践の共同吸収めざして…』（地下茎準備号より）の出発であった。それから、8年間、今日までの歩みは遅々たるものであった。しかし、その間に実に多くの人と知りあい、たくさんことを学び、サークルの楽しみがなんであるのかも味わってきた。

それは、サークル員ひとりひとりの『財産』となっているはずである。

しかし、その『財産』を食いつぶすだけでは、あまりにむなしすぎる。

また、その食いつぶしだけでは、授業づくりはできない。最近、特にそう考えるようになってきたのです。

『地下茎』から、

ためこんだ栄養を使って

今再び、スルスルと蔓をのばし、感性の葉を力一杯ひろげ

『もっと光を…』と絶叫し、吸収し

つくり出した栄養で

すばらしい花（授業）を咲かせよう。

(k)

9月例会 9月9日(土) 午後2:30~

姫路じばさんビル2F 喫茶レインボー

- ▼ この夏の収穫と、二学期の授業について持ち寄りで話し合い
※ できるだけモノをきて来て下さい。

9月学習会 9月16日(土)

午後 2:00(時間厳守) 集合

姫路じばさんビル2F 喫茶レインボー

- ▼ 今回は『野を行く』工場見学編です。

『めっきごっこ』を開発されたマルイ鍍金工業(本社・姫路
白浜町、井田義明社長)を訪ねます。